

ご記入にあたってのご説明

記入例

非常災害見舞金請求書			
1 請求額	50,000 円	り災の種別	火災 水災・風水害・風害・震災・その他
り災年月日	令和 4 年 10 月 11 日	り災の場所	〇〇市△△1丁目2番3号
請求者の 受取金融機関	金融機関名	〇〇 銀行 金庫 農協・信組	△△ 本店 支店 本所・支所 出張所
	普通預金口座番号	123456	
	フリガナ	ゴジョ タロウ	
	預金名義人氏名	互助 太郎	
上記のとおり請求します。 令和 4 年 12 月 22 日			
所属所		〇〇市	
会員番号		12345	
氏名		互助 太郎	2 (印)
一般財団法人滋賀県市町村職員互助会理事長 様			
市区町村長、 消防署長又は 警察署長の 証明	り災者氏名	互助 太郎	り災年月日 令和 4 年 10 月 11 日
	り災の場所	〇〇市△△1丁目2番3号	
	り災の原因 及びその状況	〇〇〇〇	
	損害の程度	住宅及び家財の全焼	
	上記のとおり証明する。 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 証明者 職名 〇〇消防署長 氏名 〇〇〇〇 (長〇印〇印)		

1 請求額		
住居及び家財の全部が焼失し、滅失し、又は同程度の損害を受けたとき。	50,000 円	
住居及び家財の2分の1以上が焼失し、滅失し、又は同程度の損害を受けたとき。 住居又は家財の全部が焼失し、滅失し、又は同程度の損害を受けたとき。	40,000 円	
住居及び家財の3分の1以上が焼失し、滅失し、又は同程度の損害を受けたとき。 住居又は家財の2分の1以上が焼失し、滅失し、又は同程度の損害を受けたとき。	30,000 円	
住居又は家財の3分の1以上が焼失し、滅失し、又は同程度の損害を受けたとき。	20,000 円	
浸水によって平屋建ての家屋(家財を含む。)が損害を受け、その認定が困難なとき。	床上120cm以上	30,000 円
	床上30cm以上	20,000 円
2 氏名	その他	
・氏名は「署名」または「記名押印」となります。  署名(自署)の場合: 押印不要 記名(入力)の場合: 押印が必要	・滋賀県市町村職員共済組合に提出する「災害見舞金支給調査書」の写しを添付してください。  ・請求書内の日付は全て和暦でご記入ください。	